

リチウムイオン電池の特徴を知っておくと安心です!

事例

家電量販店で充電式サーキュレーターを購入後に、リチウムイオン電池が内蔵されていると分かった。最近、「リチウムイオン電池が発火する」とよく聞くので使用に不安を覚える。返品したい。

従来、電化製品を使う際は、乾電池の使用やコンセントに接続することが一般的でした。最近では充電すれば繰り返し使える「リチウムイオン電池」が広く普及し、コードレスの製品が増えていきます。

リチウムイオン電池は、携帯電話やスマートフォン、ノートパソコンのほか、モバイルバッテリーやコードレス掃除機、ワイヤレスイヤホンなどの製品にも内蔵されています。一方で、これら製品は取り扱いを誤ると異常発熱や発火などのリスクが高まり、特に落下などの強い衝撃や高温の場所に長時間置くと非常に危険です。製品の特徴を理解し、リコール情報にも注意を払うことで安全な使用につながります。

また、これらは廃棄方法を誤るとごみ処理施設の事故を招くこともあります。過去には、ごみ収集車でのごみ処理施設で不燃ごみを粉砕する工程で火災が起きています。全国のごみ処理施設などで令和5年度に出火し、消火した件数は8,543件で、前年度の約2倍でした。



消費者へのアドバイス

- 1.リチウムイオン電池に強い衝撃を加えることや高温下で使用・放置しないようにしましょう。もし発火した場合は、大量の水で消火し可能な限り水没させてから119番通報しましょう。
- 2.最新の情報をチェックし、リコール対象でないことを確認しましょう。
- 3.不要になったリチウムイオン電池は、お住まいの市町村の分別ルールを確認して排出しましょう。



リサイクルマーク例

白岡市消費生活センター

困ったら、消費生活センターに相談

相談日 月・火・水・金曜日(祝日を除く.)
時 間 午前10時～正午、午後1時～3時
会 場 市役所商工観光課内
問合せ ☎0480(93)7700



市の国際交流事業のご案内

※本事業は白岡国際交流会に委託しています。

日本語教室

毎週日曜日・木曜日に開催

マンツーマン形式で日本語を教えます。日本語学習支援ボランティアも募集しています。未経験者・見学者も大歓迎です。



日本語学習支援ボランティア養成講座

2月15・19・22日開催予定

日本語を学ぶ外国人の多様な希望に寄り添えるよう、よりよい日本語学習支援の方法を学びます。申込期限▶2月9日(月)



オープンサロン

6・8・9・12・1月に開催予定

さまざまな国のの人たちと交流しながら、異文化体験ができます。



問合せ 地域振興課市民協働担当

日本語教室開催予定表

日本語にお困りの外国人を対象とした教室です。参加しませんか?

2月 February

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
①	2	3	4	⑤	6	7
⑧	9	10	11	⑫	13	14
⑮	16	17	18	⑲	20	21
⑳	23	24	25	㉑	27	28

開催日時: 日曜日・木曜日
午前10時～11時30分

費用: 無料
 場所: 中央公民館
 予約: いりません

